

★神戸の催し物ご案内

3月

△音楽

★ポートジュビリー

4日(火) 6時 神戸文化大ホール
六〇〇円

★ベートーベン・名曲の夕べ

8日(土) 6時半 二五〇〇円
指揮/朝比奈隆・大阪フィル ピアノ/関晴子

12日(水) 6時半 神戸国際会館
民音/二二〇〇円

★第3回こうべ市民音楽祭

14日(金) 6時 神戸文化大ホール整理券

★クラシック部門
13日(木) 6時 神戸文化大ホール整理券

★ボビューラー部門
14日(金) 6時 神戸文化大ホール整理券

★ひじの音楽会
15日(土) 6時半 神戸市教育会館
一般・五五〇〇円 A・四〇〇〇円
○円 B・三〇〇〇円

★神戸山手女子短大音楽科
モーツアルトのタペ
18日(火) 6時半 神戸文化大ホール
二二〇〇円

★高田みづえ
18日(火) 6時半 神戸国際会館
民音/二二〇〇円

★森進一
19日(水) ①2時 ②5時 神戸

★兵庫高校OB吹奏楽団
27日(土) 6時半 神戸文化大ホール
前売/S・二五〇〇円 A・二〇〇〇円
○円

★芦屋市立北会館で定期公演を続いている「狂言座」の神戸特別公演が3月23日(日) 1時半より浜川神社能楽堂で開催される。演目は「附子」善竹忠重ほか「因縁堂」善竹忠一郎ほか「うつぼ猿」善竹幸四郎、善竹孝夫ほか

ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年令・職業を明記の上、神戸子編集部狂言座の係まで。



★戸川昌子・堀都子

30日(日) 2時半 神戸国際会館

三〇〇〇円

★大久保久一
19日(水) 6時 芦屋ルナホール
二二〇〇円

★紙ふうせん
20日(祝) 2時 神戸文化大ホール
前売/大人・一八〇〇円 学生・一五〇〇円

★美空ひばり
21日(金) ①2時半 ②6時 明石市民会館 A・四五〇〇円 B・三〇〇〇円

★桑名正博
22日(土) 6時 神戸文化大ホール
前売/S・二五〇〇円 A・二二〇〇円

★ケルン放送交響楽団
25日(火) 6時半 神戸文化大ホール
民音/会員S・四〇〇〇円 A・三〇〇〇円 B・二二〇〇円

★松山バレエ団「ジゼル」
8日(土) 7時 9日(日) 2時 神戸国際会館 S・五五〇〇円

★ぬいぐるみミュージカル
7日(火) 2時 神戸文化大ホール
前売/金・二二〇〇円

★劇団化座卒業公演「ウエー」
14日(金) 15日(土) 7時 神戸文化大ホール
文化小ホール 七〇〇円

★文化小ホール
16日(日) 1時半 神戸文化大ホール
演出/北村和雄、角野卓造、田中

★戸川昌子・堀都子
11日(火) 6時半 神戸国際会館
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円 B・二二〇〇円

★桑名正博
11日(火) 7時半 神戸文化大ホール
前売/S・二五〇〇円 A・二二〇〇円

★文楽座「結婚披露宴」
11日(火) 1時半 神戸文化大ホール
演出/日下武史、松宮五郎、藤野

★文学座「この生命誰のもの」
11日(火) 6時半 神戸国際会館
S・三〇〇〇円 A・二五〇〇円 B・二二〇〇円

★戸川昌子・堀都子
11日(火) 6時半 神戸国際会館
原作・脚本・監督/山田洋次
出演/高倉健、倍賞千恵子他

★東山魁夷「水墨による中国山水」
4月24日~5月6日 大丸神戸店
7階大催会場 一〇〇名

★三波春夫
4月25日(金) 1時半 神戸文化大ホール
演出/木の実ナナ、細川俊之

★シヨウ・ガール
4月30日(水) 6時半 神戸文化大ホール
一〇名

★三波春夫
4月25日(金) 1時半 神戸文化大ホール
演出/木の実ナナ、細川俊之

★シヨウ・ガール
4月30日(水) 6時半 神戸文化大ホール
一〇名

★松竹春の特別公演
5月4日(日) 12時 ②4時 神戸国際会館
演出/里見浩太郎、三浦布美子、

大原ますみ、北上弥太郎ほか
S・四〇〇〇円 A・三五〇〇円 B・二五〇〇円をそれぞれ割引

★松田優作
5月13日(火) 6時半 神戸国際会館
S・二八〇〇円 A・二四〇〇円 B・二〇〇〇円をそれぞれ割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集部・優待係へ川崎しままで

●愛読者招待席
神戸子編集部を左記の催物にご招待いたします。
3月15日よりロードショー・神戸国際日活
一〇名



★狂言座神戸特別公演に10名様ご招待
大阪市立北会館で定期公演を続いている「狂言座」の神戸特別公演が3月23日(日) 1時半より浜川神社能楽堂で開催される。演目は「附子」善竹忠重ほか「因縁堂」善竹忠一郎ほか「うつぼ猿」善竹幸四郎、善竹孝夫ほか
ご希望の方は、葉書に住所・氏名・年令・職業を明記の上、神戸子編集部狂言座の係まで。

★戸川ドレイツアマチュア演劇クラブ
22日(土) 24日(月) 7時半 神戸国際会館
前売/大人・一五〇〇円 学生・一〇〇〇円

●愛読者優待席

神戸子編集部を左記の催物に割引
待いたします。

「釣忍」「花の絵まつり」
5月4日(日) 12時 ②4時 神戸国際会館
演出/里見浩太郎、三浦布美子、

大原ますみ、北上弥太郎ほか
S・四〇〇〇円 A・三五〇〇円 B・二五〇〇円をそれぞれ割引

ご希望の方は電話か葉書で神戸子編集部・優待係へ川崎しままで



動物はなぜ群がるの？

動物園飼育日記 — 172 — 龜井一成



「なんや、せつかく来たのに！動物園が休みやなんて。遠くから来ました、ほんのちょっとでいいから入れて下さいな！」

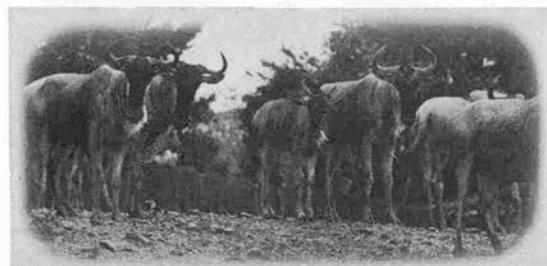
動物たちにも“のんびり”した日をと休園日を設けて五年。いまだにあるんです。入口近くにいるチンパンジーの神ちゃんは動物園の大門の格子に顔をあてがえ、「あつ神ちゃんや！」そんなこといわすに入れてよ！」と、せがむ親子連れのお客さんに、パチパチパチ、手をたたいたり、とんぼ返りしたりで、お客様の入ったこない日に、たつた独りけんめいにサービスをこれ努めている。

みなさん、我が王子動物園は毎水曜日が休園日なんであります。

それじや、さぞ動物君たち“のんびり”週休を楽しんでいることでしょう、とは僕の友人からの質問だった。アシカ、カバ、フラミンゴ、ハクチョウ、シロクマ、ワニ、ヘビなどの各ブールの水替え作業。園内の植木手入れや植樹のためのトラック2台。シマウマ、サイ運動場の改修工事のダンプカー20台の出入。

朝の早い工事業者の職人さんは平日の入園者よりも一時間も早い。午前8時には入園して、仕事はじめのひととき、作業服のままで園内をウロウロ見学。まだありますぞ、繁殖した動物たちの一番恐れている転出作業。つまり子獸を捕えオリに入れて送り出す。その他TVの撮影取材。オリやベンチのベンキ塗り等々なんとも大忙しの一日となつていて。だが、こうした平日とは全く異なつた騒々しさであろうと、どうも單身組と多頭組とでは“のんびり度”がちがうのである。

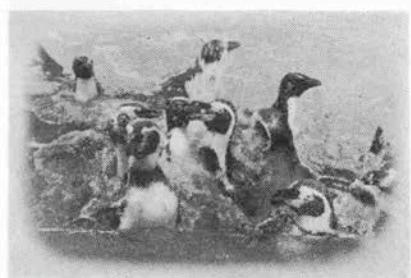
ゴウ音を発し巨大な鉄のグレーンカーが園内で工事をはじめたとたん、せかせかとオリの中を駆け回り興奮の



▼フンボルト、マゼラン、マカロニ、イワトビなど種々のペンギンが、エサをめがけて群がってきます



◀ニホンカモシカの群れ。子ジカを中心にかばうように。
(六甲森林植物園で)



あまり木に登れないものまでがフェンスによじ登ろうと逃げまどるのはどれも単身組だった。

一方家族群を作っているものは、さっと固まつたと思うと同じく静止して、ことの起りを見守り、少々のことぐらでは動じないのはなぜだろうか。

〔集団組の安全性〕

野生社会はまさに食うか食われるかの日々であろうから、身体に迷彩をほどこし、まず敵に見つからないことが襲う側も襲われる側も第一条件のようと思える。

それじや集団組よりも単身組の方が物陰にひそみやすく、見つかりにくいので、のんびり食べて暮せるのではとプラス面だけを考えるとそんなふうにも思える。

だが、単身組にも重大なマイナス面がある。襲つてくる敵の接近も全て自分で探知しなければならないだろう。さらに、いったん敵に見つかってしまうと迷らげても一頭の目標というのは違う側にとっては徹底して追いつやすいはずである。

やはり、集団組の方がプラス面が多いのでは、とはいういうちよつとした休園日の動物たちの行動からしてもうかがえる。

大集団をつくると、彼ら迷彩をほどこしても敵にはよく目立ち発見されやすい。しかし、襲つてくる敵の接近を多くの眼で見張つてゐるわけだから、誰かが見つけ知らせるので情報の伝達は単身とは比べものにならないほど安全性が高いだろう。

〔危険にびっしり固まる〕

さらに不幸にして敵に襲われたら、我勝手にばらけて逃げるよりも、一齊に群れをなし集団で同じ方向に逃げるレイヨウやシマウマの群れを見たことおありのはずである。

あのヒツジやウシも同様、びっしり群がる。ベンギンアシカ、いや、カバ、ゾウという大動物もそうだ、みな、かなりの群をつくっている。

襲う側はそうした集団のえものを、いかにしてばらけ

させ、そのうちの一頭に目標をきめるか、である。しかし、びっしり集まつた群に対しても、あの殺氣だった攻撃時の興奮が、つい目移りして、あれやこれやと追ううち結局は全てに逃げられてしまうことさえある。だから、これだと目標を決めたら、徹底的にその一頭を追い続いている。

〔生き残れる集団繁殖〕

さらに、こうした襲われる側の動物にとって、無血で生きのびることは絶対にあり得ない。群の誰かが肉食獣のえじきになつて行かなくては野生のしくみの中では生きながらえないものである。

そうした食物連鎖のバランスがどんなふうに保たれているかは生物層の周期性が重要なポイントになつている。つまり、人類の他、そのほとんどが、ある一定の季節に繁殖が見られる。つまり季節周期繁殖だ。

大集団のレイヨウやシマウマなどがいつせいに同じ時期に産する。襲う側のライオンやハイエナなど肉食獣は、子どもをねらう。そうしたとき、年中ばらばらに子を生んでいたのでは次々と襲われ、食いつくされ全滅してしまうであろう。

しかし、いつせいに集団繁殖することによってその犠牲を最小限にとどめ、何パーセントかの子が確実に生存するという生存のしくみである。

ダンプカーやブルドーザーのゴウ音にさつと群がるキリンやラマ、バーバリーシープ、その集まつたときこそ群のうるわしい姿がのぞける。その群がりの中心部に可愛い子供の顔が隠されている。

いや、「まあ、可愛い」とカメラを向けただけでもさつと親達が寄ってきては、何げなく子供を後ろにさげ、おとな達のボディーの陰に隠してしまつじやありませんか。

「やっぱり、えらいもんや、すぐ子ども隠して見せてくれへん」そして誰もいなくなると彼等はみな集まり「のんびり」陽だまりで眼を細めるのである。

★神戸の集いから

★KR&ACCで

外国船舶協会新年会

1月25日夜、KR&ACC

で外国船舶協会の新春パー

ティが開かれた。

この会は昭和28年に神戸の外国船を扱うエージェンシー30社が集つて発足したもので、海上外国船舶協会神戸支部会長は「終戦直後の60年代はバース難時代、70年代はコンテナとオイル



鳥居港湾局長を囲んで

レー語で大食漢という意味

だが、この女性グループは

だらんこと東仲一矩さんが、1月27日神戸文化中ホールで久々のリサイタル（主催／ロスピターノス）を開いた。東京在住だが、神戸でも度々出演している碇山奈々さんという女性踊り手とのジョイント形式。

神戸ボートアイランド博の女性たち

の名にふさわしくよく食

べ、よく働きよく遊ぶ。1

月26日夜、生田神社会館神

楽殿での新年会は60名が集

い、いつもの呼びものに、

10周年の御神楽をあげた。

特訓をうけた御神楽の今様

を今岡頼子、岡田美代、藤

本ハルミ、上月倫子、柳本

薰さん達が舞い、小泉美喜

子が祝詞を捧げた。花柳芳

恵一子さんが、小唄振りを

踊つてのお口直し。森哲也

さんの唄とピアノ、司会は

松島武雄さん。長島隆、高

橋孟、小泉康夫氏らがスピ

ーチ。女性時代といわれる

甲アイランドの時代に進ん

でいる」とあいさつ。東京

からもF・W・ファン・リー

ト・外国船舶協会々長らもか

けつけ、港の外国船舶で活

躍する船会社マンたちらし

いインターネット・ショナルな集

いだった。

★かしこみかしこみ

マカンブッサール新年会

マカンブッサールとはマ

待されている。

★スペインの熱気を伝えた

フランソワ・マ戸を中心活躍してい

るマカンブッサール

い

♥小泉パーティご案内

小泉パーティは

結婚を希望する男女にお見合や愛好会によって健全なご交際のお手伝いをいたします。身元の確かなことは良縁の第一条件です。身元の確かな方々の会員制の集いです。

・入会金 10,000円・年会費 10,000円

神戸マリッジへ（無料）

楽しいご結婚のお買物をご予算に応じてプランニングし、神戸の一流の専門店をご紹介いたします。

《協賛店》

家具の江戸屋・宝石のタジマ・ふとんのつゆき紳士服のニッケショールーム・和装のみよしや旅行の日本旅行・他各種の専門店

小泉パーティのご案内・入会書類ご希望の方は事務局 〒650-8003 北野町3丁目10-2 淡島マンション105号 電話078-242-0333 小泉正巳お問合せ、ご連絡は午前中又は夜間に。



当日の舞台より
「ブリリア」

7 4
ボートピアに協力する。
当時は木村雄輔博覧会事
業部長、堀効郎同宣伝課長
からの出席もあり、4月1日
からの事業開始を祝つた。
会長毛利威／毛利マーケ



神主と巫子になったマカンブッサールの女性たち

るフラメンコダンサーのト

ンちゃんこと東仲一矩さんが、1月27日神戸文化中ホールで久々のリサイタル（主催／ロスピターノス）を開いた。東京在住だが、神戸でも度々出演している碇山奈々さんという女性踊り手とのジョイント形式。

神戸ボートアイランド博

メタル記念品協会発足

2月8日東明閣でボート

アイランド博のメダル・バ

ッヂ、記念品を扱う神戸ボ

ートアイランド博メタル記

念協会が発足会を開いた。

この協会は東京・名古屋・大阪、神戸の記念品業者212（神戸は内14社）が集まつたもの。

3千万円の出資金を集め

ボートピアに協力する。

当時は木村雄輔博覧会事

業部長、堀効郎同宣伝課長

からの出席もあり、4月1日

からの事業開始を祝つた。

会長毛利威／毛利マーケ

8

奈という上手い踊り手とジョイントできた今回、街わざにフラメンコらしいフラメンコの舞台にした」とのこと。

まだ数少ないフラメンコの舞台だけに、大勢のフラメンコファンで賑わつたこの日の文化ホールだった。

まだ少ないフラメンコの舞台だけに、大勢のフラメンコファンで賑わつたこの日の文化ホールだった。

△その33△

須磨浦公園—旗振山—多井畑—転法輪寺—太山寺

自然の報復恐れる

田靡 新 △作家△

・六甲山100コース



転法輪寺にて筆者

なつこく迎えてくれる。塩屋から登ってきた年配の方が、常備された署名簿に名前を記入している。毎朝、山登りする人たちが多く、各区ごとに市民山の会があり、六甲山系だけで八か所もあると聞く。

夜来の雪が、木影に吹きだまり、うっすらと白い道がつづく。すでに靴跡にまじって犬の足跡もある。谷間のような細い道は落葉道。急な峠道では、前人の靴だけを見詰めて登り、平地に出れば左右の街並みを見下ろす。

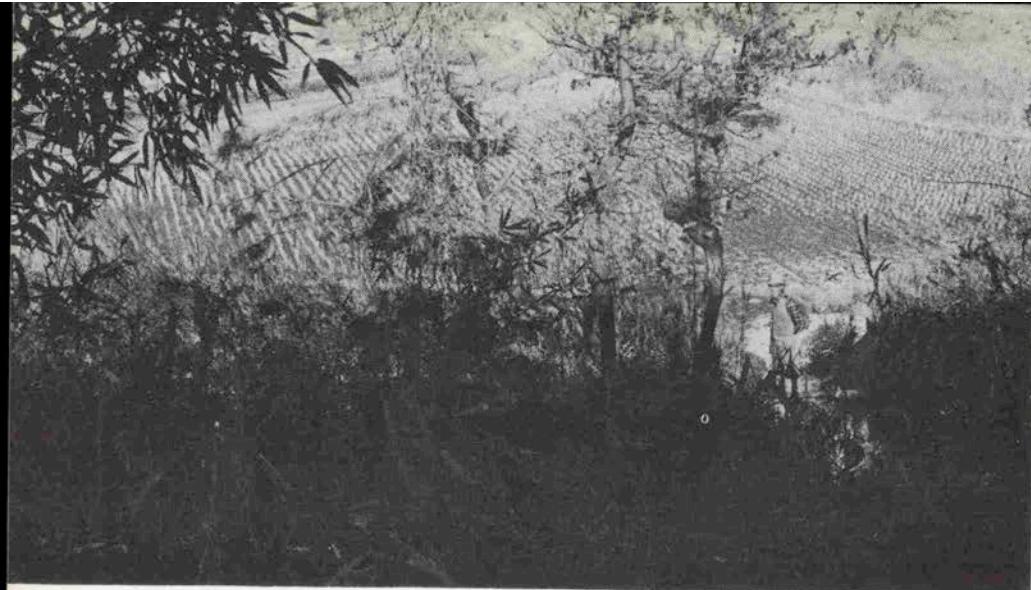
旗振山の北側は、すっかり削りとられ、第二神明道路のクルマのうなりが、田井畑の里を過ぎても襲ってくる。神戸市開発局が推めていた大規模な造成地が、あちこちに見られ、谷や沢や名もない山が一面にブルドーザーでなぎ倒されている。そのため、このコースもしばしば変更される。やがては消されるのだろうか。

星食は神戸で最古の寺だといわれる龍華山転法輪寺の鐘楼きわでとる。案内役の小泉正己さんが用意した携帯用コンロに火が点かず、冷たいお茶のまま弁当をほうばる。雲ひとつなかつた青空にも、いつしか雪雲が走りぬけ、陽かげになると身ぶるいすることしきり。

さて後半は、市開発局の造成のため“垂水縦走コース”へう回路を辿るしかなく、約四キロの道草をくう。昔、江戸後期に神戸に住む異人たちと武士のトラブルをさせた川道として、粋なはからいをしたというこのコースも身を細めてゆく。日本住宅公団の造成が、そのきわまで押し迫っているのだ。

★裏庭につづいたかつての山道は失われてゆく
東西五十六キロに及ぶ六甲山系。その山脈に凭れかかる二百余万人の神戸市民が、だれから指示されたのでもなく、裏に山があるから、実に気軽に自然とかわり、山の気にふれ、やまとりのさえずりに耳を傾けたはすだ。山歩きに、なんでこんな理屈を書かなんらんのかと思われる向きもあるが、こん回のコースは、私ばかりでなく他の参加者も廃れゆく山道への現実に、心の塞がる想いが、ずつとしたからだ。

このコースは神戸市が定めた“太陽と緑の道”で須磨浦公園から旗振山、田井畑の里を抜け転法輪寺から太山寺まで十三・九キロ。まず急な階段つづきの鉢伏山へは、冬の陽ざしにも汗ばむ。ふりむくたびにきらめく海が開け、淡路島が手に届きそうだ。旗振山山頂の茶屋は休店。だが留守をあずかる二匹の猫と三匹の子犬が人



田園風景のつづく多井畑への道にて

何んで眺める風景はおぞましく、削りとられた山肌や切立つ赤土の地形がむき出している。太陽と緑の道も、いまに住宅のなかのコンクリートで固められたたの路になることがはつきりしている。三人は、この変貌に口もきかず、ただ黙々と歩くばかりだ。

★なにが保安林なものか

△注意 この付近は保安林に指定されていますので無断



太山寺への道は、重くまだ遠い。

あたり一面の松林の群生は、ことごとく枯れ果て、壊死した黒い枝が冬空にのけぞっている。触れれば、朽ちてしまつた太い幹が、ただばさつと落ちるだけだ。松毬が、これまた黒い星のようぶらさがつてゐる。けものや山鳥の柄はこわされ、いのちのない地獄の風景が瞼にやきつくばかりだ。

かつて木樵たちが枯れた松を切出し薪に使つた話はそく遠くない。いまは、だからも見放され、手のほどこしようもない枯松の海が、六甲山系を東へ移動している

人の世の変化と自然界の生態をおそれぬ行政の無能と横暴に対し、山の神・樹木の神らの報復がなければよいが。

コースはいつか砂地に變つていて、太古のころは川底か海底ではなかつたかと思われるほど砂利道がつづく。造成を急ぐブルドーザーは冬空に吠え、耳をふさいでもふさいでも、行手に眼をそむけられない最も悲しい現実に遭遇するのだ。

兵庫県の立札が行手にいくつもいくつも目立つてくる。造成を急ぐブルドーザーは冬空に吠え、耳をふさいでもふさいでも、行手に眼をそむけられない最も悲しい現実に遭遇するのだ。

△その34△

地下鉄名谷駅—白川—徳川道—鈴蘭台—神鉄鈴蘭台駅

幻の徳川道

蓮沼 良造

△垂水区団地スボーツ協会会長△

・六甲山100コース



白川にて筆者

地下鉄名谷駅で下車し、構内を出る。左側は三月十五日にオープン予定の商店街。右側は、白い角張った建物と高い煙突の環境工場が、静かに落合池に影を映し、対称的な情景である。正面を見ると、地下鉄の線路の延長に小高い丘陵が連なり、転法輪寺から高塚山を経て、大山寺に至る「太陽と緑の道」が走る尾根が遠望される。きょうのコース、徳川道も、大蔵谷から漆山、長坂を抜けて、高塚山で「太陽と緑の道」と合流、太山寺の裏側を通る県道で分かれ、尾根伝いに白川に向う。

駅から出て右側の歩道橋を上がり、環境工場の前を通り、造成以前の樹林が僅かに残された松尾公園に着く。この名谷、落合両団地開発以前の地形は、小高い山がシワのように続き、古くから白川、車など周辺の村々の入会柴草山で、タキギをとったり、マグサを刈ったり、戦後はヤマモモを植林したりして地元住民の生活をささえ

てきたという。それが現在では近代的なマンションや個人住宅がどんどん建てられつつあり、将来は人口七万人一千人のニュータウンに生まれ変わる。

公園から北上し、外縁の尾根に辿りつく。今、登ってきた方へ下ると垂水区奥畠に出る。尾根の道は太山寺の裏から来た徳川道で、これを右に折れる。ここも一年ほど以前は、静かな木立の中にある道であったが、現在は南側に金網が続き、風情は全くなく、立入禁止となつてゐる。

ゆるい登りと下りののち、落合配水場に到着する。ここは標高約二百メートルあり、須磨ニュータウンの全景が見渡せる。旧白川村への道を行く。左手に、道からはずれたところに播磨国境を示す石標が立っていた跡が残っている。石標は、現在白川小学校で保存している。山の中腹を曲がりくねり下ると素盞雄神社の脇に出る。白川台を抜ける四車線都市計画道路と神戸・三木線の交叉地点である。

「白川台」のバス停留場がある。私が白川台に住居を移したのは五年前の春であった。当時は、板宿からバスで通っていたわけだが、このバスが神戸・三木線の交通渋滞でいつ到着するやら分からず苦労したことが思い出される。

徳川道は、神戸・三木線から左に折れ、白川の集落に入っていく。藤田本家の古い門を見ながら川にかかる清太橋を渡る。往時は、この辺が辻と呼ばれ、白川の中心



往時が偲ばれる徳川道にて

地だったとのことである。再び宮前橋を渡り、大歳神社の下の舗装道路を行くと左側の岩壁にけずり取られた跡がある。ここを過ぎて旧白川小学校の校庭を通り、急な坂を登ると道は雑木林の中に入っている。このあたりは「阿人の東」と呼ばれ、昔は庵があつたのだそうである。白川村は一千年前、平安時代ころから先人が住んでいた記録が文書に残されている古い村である。また鎌倉時代初期の歌人藤原定家の歌として、玉ほこの道行く人にことつて
楊梅おくれ 白川の人
の和歌が残されている。

旧村の旧家には、いろいろな古文書などを保有しており、由緒ある村であることを誇っている。

雑木林の中の道は、巾二間で、掘削した跡も残されている。徳川道は、幕末の頃、兵庫開港が決定したが、外

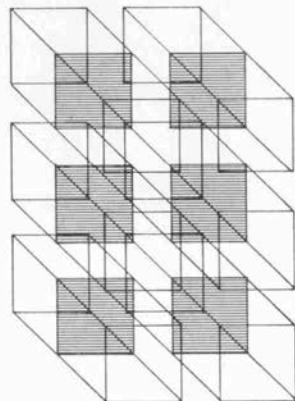


国人との衝突事件の発生を避けるため、幕府が、開港に先立つて中山を通る西国街道の迂回路として建設したものであるが、全長約三十四キロ、完成したのは慶応三年十二月七日であった。ところが、翌明治元年三月に外国人居留地を迂回する道路が設けられ、一度も使われずに廃道となつた幻の道である。

巾二間といふのは、殿様が乗つた駕籠が通れる幅で、このような道が、白川から藍那を経て、現在の星和台地まで続いている。とくに、白川付近は良い状態で残つており、往時が偲ばれる。樹木の覆い繁つた道を行くと、やがて藍那からの農道に出る。そこには御大典記念碑が立てられている。この付近はやまももが多い。道を右にとり、平らな道を歩く。見通しは悪い。ところどころに、ゴミの不法投棄の跡がある。大分歩き高压線の下をくぐると三叉路、横尾辻である。右に道をとり、間もなく行つて、徳川道は右に曲がり、谷に降りるが、現在、この辺は道がない。そこで自動車が通れる道を進み、峠らしいのを越すと、正面に帝釽山系が見える。やがて下り坂ととなり民家が見えてくる。ここが藍那である。家のあるところまで行かずには三叉路を右に曲がり、五分ほどダラダラ坂を上ると星和台のゴルフ練習場が目の前に現われる。

KOBECCO19

祝●月刊神戸つ子19周年



神栄石野証券株式会社

取締役社長 石野 成明

神戸市生田区栄町通二丁目八一九

電話（〇七八）三九一一〇〇〇一四

関西貿易株式会社

取締役社長 竹田 剛男

神戸市兵庫区出在家町二一六一九

電話（〇七八）六七一一六〇三一四

ウシオ工業株式会社

取締役社長 牛尾 吉朗

神戸市生田区江戸町九五

電話（〇七八）三九二一〇二五四

株式会社 ダイエー

取締役社長 中内 功

大阪府吹田市豊津町九番一号

電話（〇六）三八〇一四一四七

菊正宗酒造株式会社

代表取締役 嘉納 穀六

神戸市東灘区御影本町一七一五

電話（〇七八）八五一〇〇〇一

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作

神戸市東灘区旗塚通六丁目三一〇

電話（〇七八）二三一一三三二一

UCC 上島珈琲本社

代表取締役 上島 忠雄

神戸市生田区多聞通五丁目三
電話(078)三四一一三六〇六(代)

兵庫信用金庫

理事長 園田 正和

姫路市北条口一〇八番地
電話(0792)八二一一二五五

三ツ星ベルト株式会社

代表取締役
長 小田 欽造

神戸市長田区浜添通四丁目一一二
電話(078)六七一一五〇七一

株式会社 山勝真珠

代表取締役
長 山本 勝

神戸市生田区山本通二丁目七七
電話(078)二三一一〇〇五一(代)

株式会社 ミキモト

代表取締役 本間 利章

神戸市生田区山本通四丁目一二三
電話(078)二二一九八八二

島文工業株式会社

取締役社長 島文六

神戸市灘区岩屋中町四丁目二一七
電話(078)八七一一五一八一

株式会社 アシックス

代表取締役
長 鬼塚 喜八郎

大阪府吹田市豊津町二番三号
電話(06)三八五一一一一(代)

三輪運輸工業株式会社

取締役社長 三輪 吉郎

神戸市東灘区脇浜町二丁目一一一
電話(078)二五一一五〇〇一(代)

神戸地下街株式会社

代表取締役 宮崎 辰雄

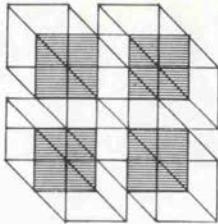
神戸市生田区三宮町一丁目一
電話(078)三九一一四〇二四(代)

株式会社 ノザワ

取締役社長 野澤 太一郎

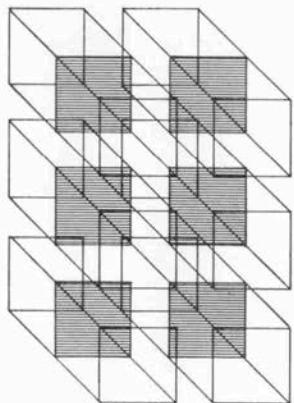
神戸市生田区浪花町一五番地
電話(078)三九一一七二二二(代)

(顧不同)



KOBECCO19

祝●月刊神戸つ子19周年



株式会社 ユーハイム

取締役社長 河本 春男

神戸市東灘区住吉宮町六丁目五十一番地
電話(078)811-1222(代)

有限会社 クレセント
インター・ナショナル

代表取締役 王 柏林

神戸市生田区下山手通三一八一九
電話(078)391-1444(代)

（株）N・B・F・I・Z
ニユーブーンフレッシュ・ド・レッジング

代表取締役 保田 信之

神戸市東灘区魚崎西町四一-一二二
電話(078)851-1459(代)

株式会社 神明

代表取締役長 藤尾 豊

神戸市生田区海岸通六丁目四番地
電話(078)371-1223(代)

株式会社 木下 真珠

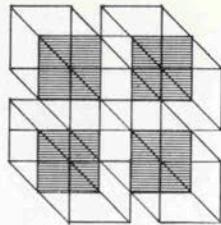
代表取締役 木下 章夫

神戸市生田区山本通一-四二一
電話(078)221-1048(代)

今津建設株式会社

取締役社長 今津 成生

神戸市兵庫区吉田町二丁目二六一四
電話(078)671-1363(代)



株式会社 ヤマギワ電気

神戸支店

取締役店長 斎藤 守

神戸市葺合区二宮町一丁目二二
電話 (078) 241-1211 代

株式会社 南ビル

代表取締役 南 泰吉

神戸市兵庫区荒田町一丁目一一
電話 (078) 511-1336 九代

ドツドウエル

トラベル サービス
神戸市葺合区磯上通八一三一七
電話 (078) 511-1336 九代
大阪市西区京町堀一丁目三〇二ル
電話 (06) 443-1872 二階一
辰巳ビル

(有) 赤坂屋

取締役社長 赤坂 通夫

神戸市生田区元町通六丁目五三一
電話 (078) 341-1555 一三八一

包装資材・農業資材・産業資材

東神物産株式会社

取締役社長 富永 幹太

大阪市東淀川区菅原二丁目一〇一六
電話 (06) 339-1616 一六一八 代

田村商會

田村 厚

神戸市生田区京町七二
クレセントビル3F
電話 (078) 391-1088 一四代

ポートアイランド住宅㈱

取締役社長 星野 晴彦

神戸市葺合区磯上通四丁目二一二二
電話 (078) 251-1637 二

観光ホテル 鈴江

代表取締役 鈴江 喜人
神戸市生田区花隈町八八
電話 (078) 351-1333 一四代

ワシオ産婦人科診療室

室長 鷲尾 隆

神戸市生田区元町通一丁目二〇一七
電話 (078) 391-1591 九
(石原ビル)

ナニワ印刷株式会社

社長 西井 雄三

大阪市北区天満一丁目九番一九号
電話 (06) 351-1727 一四代

(顧不回)

●神戸を福祉の町に△75▽

ひろがれ福祉の輪

— 福祉の店「いたやど」がオープン —

橋本 明△社団法人「家庭養護促進協会」事務局長▽

山陽電鉄板宿駅のすぐ南に、福祉の店「いたやど」がオープンしたのが昨年の12月25日。ちょうどクリスマスの日だった。

この小さな店は、福祉施設のお年寄りや心身障害者たち、またその父兄や家族が作ったさまざまな手づくり品を販売し、その売上金の一部は心身障害児の施設活動に使われることになる。

須磨区大黒

町二丁目のこの店は旧板宿出張所跡に、

都市計画事業用住宅として建設された鉄筋5階建ビル

色とりどりの手芸品が並ぶ店内

の第一階で、大黒児童館や老人いこいの家も同じ建物に併設されており、人の出入りも多い。

一月下旬にこの福祉の店を訪れてみた。明かるいきれいな店内には所狭しうばかり、カラフルな作品が並べられている。革の財布、人形、袋、キーホルダー、アートフラワー、皮細工、彫金、鞄、セーター、刺しゅう、色紙、押絵など、お年寄りや、身体の不自由な人が作ったとは思えないほどの作品ばかり。これらの「商品」は製作者が自分で売りたい値段をつけ、二ヵ月間この店に展示される。作品が売れれば八割をもらい、二割はこの店



福祉の店「いたやど」





もちこまれた品物の値付けやお客様の応待に忙しい



革の財布、人形、キーホルダー……
作った人のまごころが、こもったものばかり

の運営費や福祉活動に使われる。一番安いのは百円の袋から、最高は一万八千円の花台まで。

オープニングで間もないせいか、物珍しさも手伝って絶え間なくお客様の出入りがある。この店の周辺の女性客が多いようだ。地理的には、山陽板宿駅、地下鉄、銀行、スーパー、商店街などがすぐ近くにあり、大変恵まれた立地条件にある。新聞でもよく紹介されたので遠くから足を運んでくる人もある。品物を見回っていると多紀郡のおばあさんから、今から品物を持っていきたいという電話がかかってきた。ちょうどサンテレビの「神戸ニューア

ングル」でこの店が紹介されたので、それを見て思つたのかもしれない。

展示する商品の値段は材料代や手間代を含めて自分でつけることになっているが、みな寄付のつもりで提供する人が多いらしく、値段は大変安い。それでもまだ値切らうとする厚かましいお客様もあるという。

「安いということをみなよく知つてはります。朝、持つてこられた品物がその日のうちに売れてしまうこともよくあるんです」と、お店を手伝っている主婦は嬉しそうに話してくれる。昨年の暮などはよく売れすぎて商品がなくなり、あわててしまったそうである。

この店で自分の作品が売れた老人ホームのあるおじいさんは、「作品が売れると次の作品をつくる材料を買う金ができるので大変有難い」と喜び、あるおばあさんは「買うでもらうんやつたらしつかりつくらんとな」と張り切っている。自分が心をこめて作ったものが他人に認められ、どこかで他の人の役に立つて、と感じることは何よりも大きな喜びであり、生きがいでもあるにちがいない。この店に足を運ぶ人たちが、この店に並んでいる作品を通してそれを作った人たちの生活や心に思いを寄せ合い、その輪が町の中に広がっていくことができれば大変嬉しいことだ。この小さな店が他の地域にもひろげていってほしいものである。なお、この福祉の店「いたやど」では、社会福祉施設や団体に手芸品、工芸品などの提供を呼びかけており、また、一人でも多くの人たちの来店を待つていてる。

★所在地 神戸市須磨区大黒町二丁目二一一二
TEL (078) 733-1477。午前10時～午後6時。月曜休み。